



羽越水害復興40年記念事業

伝えよう「羽越水害」つなげよう地域の絆

羽越水害復興40年記念事業

基調講演及び 【災害経験者による】 座談会



アルゼンチア地震災害

日時／平成19年8月5日⑩ 12:00開場
15:30閉会(予定)

会場／新発田市生涯学習センター 講堂

中越大震災で、あの奇跡の大救出に加わった、新潟県出身の東京消防庁
通称「ハイパーレスキュー隊」の部隊長「清塚光夫氏」の基調講演や羽越水害被
災体験者による座談会を開催します。

新潟県における過去の被害の著しい水害、土砂災害
を振り返り、悲惨な状況、体験談などを次世代に伝え、
「備え」の重要性を振り返る契機としましょう。



基調講演

「災害経験から思う、地域のすがた」

講師：東京消防庁

第八消防方面本部消防救助機動隊 部隊長 **清塚 光夫氏**

きよづか みつお

座談会

「地域防災力の再認識と向上のために」

■出演者

村杉温泉 風雅の宿「長生館」大女将

荒木紀子氏

元新発田市立東中学校校長

山口和夫氏

北越後農業協同組合の初代代表理事組合長

見附市消防本部消防長

岡村勝元氏

新潟県赤十字救急法指導員会副会長

前新潟県長岡地域振興局長

植木昭一氏

■羽越水害復興40年記念事業「座談会」応募はがき

50円切手を
お貼ください。

郵便はがき

9 5 0 8 5 7 0

新潟市中央区新光町 4-1
新潟県土木部砂防課内

「羽越水害復興40年記念 座談会」係宛

入場無料 但し、入場整理券が必要です。(定員300名様)

入場希望者は、右記の応募はがきに必要事項をご記入の上お申し込みください。

(官製はがき、ファックスでも可)

応募はがき1枚につき、2名様まで入場できます。

*2名様でご希望の場合は同伴者名をご記入ください。先着300名様に入場整理券をお送りします。

*定員になりしだい締切とさせていただきます。

羽越水害復興40年記念事業実行委員会

(阿賀野川・加治川・胎内川水系)

伝えよう「羽越水害」つなげよう地域の絆



羽越水害復興40年記念事業

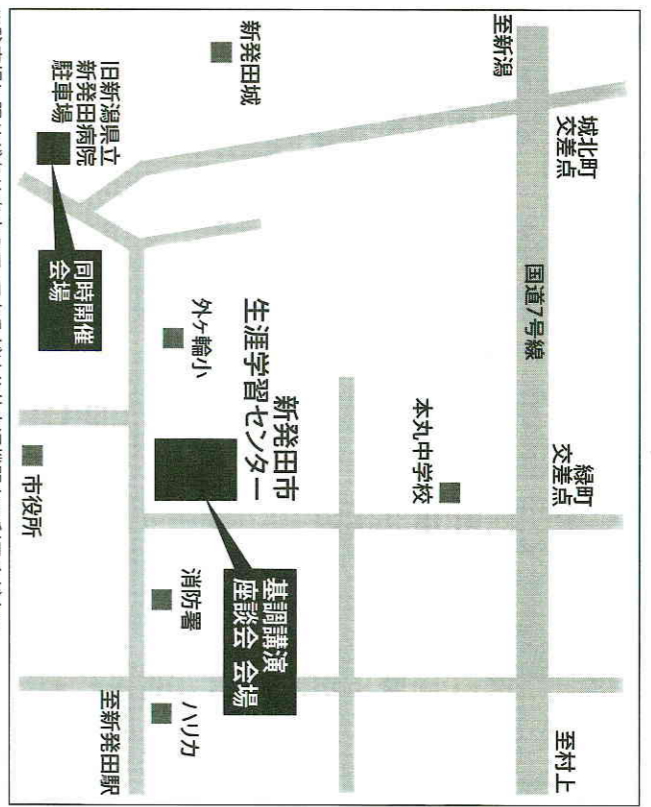
基調講演及び災害経験者による座談会 8月5日

■プログラム

12:00	開場／受付開始
12:20	ビデオ上映 「集中豪雨 8.28水害の記録」上映
13:00	開会 主催者挨拶 (実行委員会会長 新潟県土木部長 金子 博) 歓迎挨拶 (実行委員会副会長 新発田市市長 片山 吉忠) アトラクション「大漁太鼓」(藤塚小学校児童) ※予定
13:10	基調講演「災害経験から思う、地域のすかた」 講師：清塚光夫氏
14:20	(東京消防庁 第八消防方面本部消防救助機動隊 部隊長) 座談会「地域防災力の再認識と向上のために」 出演者：荒木紀子氏(村杉温泉 風雅の宿「長生館」大女将) 山口和夫氏(元新発田市立東中学校校長 北越後農業協同組合の初代代表理事組合長)
15:30	岡本勝元氏(見附市消防本部消防長 新潟県赤十字救急法指導員会副会長) 植木昭一氏(前新潟県長岡地域整備局長) 開会挨拶(実行委員会 新発田地域整備部長 伊藤達生)

※プログラム内容は変更する場合がございます。予めご了承ください。

■会場／新発田市生涯学習センター 講堂



※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

■プロフィール



清塚光夫氏

東京消防庁
第八消防方面本部消防救助機動隊
部隊長

新潟県大和町(現南魚沼市)出身。最初に配属になった渋谷消防署で出会ったレスキュー隊にあこがれ、特別救助隊へ。平成15年12月よりハイパーレスキュー隊部隊長。平成16年10.23新潟県中越地震による被災地で救出活動を陣頭指揮。

キリトリ

羽越水害復興40年記念事業
「基調講演及び災害経験者による座談会」応募はがき

〒	
住所	
氏名	
年齢	
電話番号	
同伴者名	



荒木 紀子氏

村杉温泉
風雅の宿「長生館」大女将
新潟市出身。約四十数年村杉温泉の有名老舗旅館の女将として現在も活躍中。羽越水害の際は宿泊客の安全を確保するため奔走した。



山口 和夫氏

元新発田市立東中学校校長
北越後農業協同組合の初代代表理事組合長
現在旅行会社 相談役
新発田市出身。羽越水害当時は菅谷中学校の教頭であり、勤務中に水害に直面する。逃げ遅れて小屋に残された人を救出に導き、市から表彰を受ける。



岡村 勝元氏

見附市消防本部消防長
新潟県赤十字救急法指導員会副会長
見附市出身。消防士として勤務38年。平成16年7.13新潟豪雨及び10.23新潟県中越地震の際に消防長として陣頭指揮を執る。日本赤十字社救急法・水上安全法指導員の資格を所有。



植木 昭一氏

前新潟県長岡地域整備局長
平成16年7.13新潟豪雨及び10.23新潟県中越地震当時、新潟県土木部技監として災害復旧に尽力する。河川管理部において施設整備などのハード部門だけでなく防災情報のソフト部門などにも精通している。

FAXで応募の方は、下記のFAX番号にお願いします。
応募FAX番号／025-285-9724 (まちがいのないようお願いいたします。)

*ご記入いただいた個人情報(「基調講演及び座談会」以外で使用される事はありません。)
*お客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。

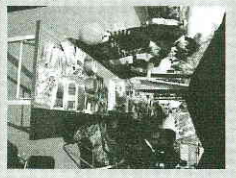
主催：羽越水害復興40年記念事業(阿賀野川・加治川・胎内川水系)実行委員会
(新潟市、新発田市、五泉市、阿賀野市、胎内市、阿賀町、新潟県
国土交通省北陸地方整備局阿賀野川/河川事務所・飯豊山系砂防事務所)

後援：新潟日報社、朝日新聞新潟総局、読売新聞新潟支局、毎日新聞新潟支局、日本経済新聞新潟支局
NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TenYテレビ新潟、UX新潟テレビ21
エフエムしばた

協力：新潟県河川協会、新潟県治水砂防協会、財団法人新潟県建設技術センター
NPO法人新潟県砂防ボランティア協会、NPO法人にいがた地域創造センター
お問い合わせ：羽越水害復興40年記念事業実行委員会 事務局
(新潟県土木部砂防課内/025-280-5424)

同時開催 羽越水害復興40年記念 新発田市防災フェスティバル

日時／平成19年8月5日(日) 実施内容／●災害パネル展示
10:00～15:00 ●災害対策機器の実演、土石流、
会場／旧新潟県立新発田病院 浸水シミュレーション実演等
駐車場 ●防災用品展示及び販売
●非常食無料配布



同時開催 羽越水害復興40年記念 土木の日記念フェスティバル

日時／平成19年8月5日(日) 10:00～15:00 主催／新発田市
会場／旧新潟県立新発田病院駐車場 新潟県地域整備振興局地域整備部
新潟県建設業協会新発田支部